

■ 学位論文要旨 (修士)

立地環境をふまえたスタジアムの機能・役割による まちづくりへの影響

—横浜スタジアムとノエビアスタジアム神戸を例に—

橋本 梨佳

(現代社会研究科公共圏創成専攻)

日本では、ラグビーワールドカップ、オリンピック、パラリンピックと大規模で国際的な大会が立て続けに行われ、世界のアスリートたちによる熱戦が行われてきた。しかし、新型コロナウイルスの影響によりオリンピック・パラリンピックについては、感染予防対策の一環として無観客の開催となった。だが、この世界的な大会に先駆けて、日本政府による「日本再興戦略2016」と以降にも発表された各戦略において、スポーツ産業の更なる成長を目指し、競技を行うスタジアムやアリーナはその中心となり、日本各地の成長の起爆剤として位置づけられている。加えて、「競技を行う堤所」・「観戦する」以外にも、「集客装置」・「交流拠点」として、まちづくり・地域活性の土台としての役割も担いつつある。

本研究は、その背景をふまえた上で、日本のスタジアムにおけるこのような動向をふまえて、「スポーツを行う場所」・「スポーツを観戦する場所」であるスタジアムとその周辺のハード面・ソフト面に着目し、その例として、「横浜スタジアム」と「ノエビアスタジアム神戸」を取り上げた。理由は次の通りである。ともに都市公園に立地しているという共通点を持つ一方で、スタジアムの立地に関して用途地域が異なることである。都市公園は、人同士の交流・多様な活動拠点となり、まちのにぎわいの源として地域内外の人の動きの活性を担うことが可能である。また、用途地域は、各区域によって建てられる建物や求められる立地環境・要素が異なる。そのため、用途地域の違いがスタジアムと周辺地域との関係にも違いをもたらすと考えられる。これらの共通点と相違点がま

ちづくりにどのような影響をもたらすのかを検討した。

その方法として、スポーツファシリティマネジメントの視点・スポーツビジネスの視点・スポーツ経済学の視点・まちづくりの視点の各代表的な先行研究についてまとめた。そして、各視点の先行研究で弊害やデメリットについて言及されていないこと・メリットやデメリットへの影響が検討されていないことを指摘した。その上で、そのメリット・デメリットが用途地域によって異なることをふまえて、スタジアムとまちの関係性について横浜スタジアムとノエビアスタジアム神戸を用いて比較・検討を行った。そして、検討した内容からメリットとデメリットに分けて分析し、考察を行った。

分析の結果、メリットの面では、複数の役割を1つの施設・設備で完結でき、多様な役割をそのときの状況に応じることが可能であることが分かった。そして、これが地域との結びつきを保つ中継的な役割を持っていることが分かった。ただし、これは大規模なイベント等を催す際には用途地域の特性をふまえたものとなる。加えて、交通機関の利用客数の確保に関わってくることが分かった。しかし、用途地域の特性上、普段から人の多い地域とそうでない地域にとっては、そのインパクトに差が出る。また、デメリットの面では、応援等による騒音やファンや観客等人が集まりやすい特性から、住環境への影響や交通機関の混雑を招くことが分かった。しかし、用途地域によってそれが必ずしもその地域にとって大きいデメリットであるか否かは異なる。

以上の分析結果の考察をまとめてみると、スタジアム内外の施設や設備は、まちの課題解決や人の行き来を左右する特徴を持ち、コミュニティ形成や人の動きの母体となる重要な存在であると同時に、その地域やまちにおける強みを引き出す性質を持つ存在であると考えられる。しかし、これには用途地域や立地環境によって左右されることを考慮しないとイケない。

以上より、立地環境をふまえたスタジアムの機能・役割は、立地条件によって、地域のまちづくりにおけるメリット・デメリットとしての捉え方に影響するものであることが分かった。加えて、地域やまちにおける一面的な見方から多面的な見方を可能にする。また、多彩な人材、交流人口、関係人口、定住人口を増やすことでまちのコミュニティの数を確保し、まちに強みをもたらす。

最後に、本研究における課題は「スタジアムと地域におけるマイナス面での関係性」についてである。これに関しては今後検討していく課題が残されている。まちづくりとなると良い面やメリット等、プラスの方向に目を向けがちである。本稿で紹介した各視点の先行研究及び本研究においても、プラスの方向を中心にスタジアムと地域の関係性を検討するものが多く見受けられた。そのためにも、今後の研究においてはまちづくり・スポーツ施設中心としたまちづくりについては、プラスの方向も考慮したうえで、マイナスの方向（本稿で紹介した騒音や交通機関における渋滞）に焦点を当てた研究を行う必要がある。